

松浜軒／松井文庫の至宝

日本の雛人形六〇選に掲載

「松井家伝来の古今雛」

「城下町やつしろのお雛祭り」の中核をなす松井家の雛人形。その魅力は一体どこにあるのでしょうか。

雛人形研究の第一人者である澤博昭氏が平成25年に出版した『決定版 日本の雛人形 江戸・明治の雛と道具六〇選』（淡文社）に、松井家伝来の古今雛が掲載されました。

氏は、「京風古今雛を実証的に明らかにする作例はあまりない」として、松井家の古今雛は上層武家における雛祭りを知るための希少



古今雛 琴姫所有
天保10年(1839年)京都三条・幾久屋長兵衛作

な作例だと指摘しています。

さらに、その作者・京都三条通の幾久屋長兵衛は、天皇家に人形を納めるほどの実力者だったことを指摘したうえで、武家が好んだ江戸風ではなく公家好みの京風古今雛を愛でた松井家の美意識にも着目されました。

これは、松井家に伝わる書画や工芸品を鑑賞する際にも感じることであり、松井家が王朝文化を尊んだ武家であったことが、改めて証明されました。

(博物館学芸員 石原浩)

【展示案内】

企画展 「松井家の雛祭り」

会期 開催中〜3月21日(月)

午前9時〜午後5時

※入園は午後4時30分まで

閉園日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)

観覧料 一般 500円

小中学生 250円

問合せ 松浜軒／松井文庫

☎330171

全国赤ちゃんハイハイ大会

第4回全国赤ちゃんハイハイ大会 on the 豊の参加者を募集します。

とき 3月19日(土) 午前の部：午前11時〜

午後の部：午後1時〜

ところ イオン八代ショッピングセンター

対象 1歳未満で歩行前の赤ちゃん。市外

や県外の赤ちゃんも参加可。

募集期限 3月11日(金)

定員 先着100人

費用 無料

その他 詳細は熊本県いぐさ・豊表連絡協議会ホームページをご覧ください。

URL <http://igusatami.jp/>

問合せ 農業振興課 ☎338751



日奈久温泉スプリングフェスタ さくらウォーク

櫛山登山後、山頂で昼食を食べ「宝探し」をします。下山後は、ちくわ焼き体験や抽選会を予定しています。

とき 3月27日(日)

ところ 櫛山・日奈久温泉神社一帯

集合場所 日奈久温泉センター「ばんぺい湯前

集合時間 午前8時(9時スタート)

費用 500円(ちくわ焼き体験券、入浴券、抽選会引換券付き)

定員 先着150人(当日受付可)

※小学生以下は保護者同伴

※飲食物、昼食は各自で準備

申込み・問合せ 日奈久温泉観光案内所

☎380267

宮地手漉和紙の魅力に触れる 暮らしの中の宮地和紙をめざして

八代市がまだしもん応援事業

和紙に関する話や和紙を用いた作品の展示、和紙作り体験などを開催します。宮地和紙の即売もします。

とき 3月26日(土)・27日(日)

午前9時30分〜午後4時30分

ところ 厚生会館ホワイエ・大集会室

【展示】

色々な宮地和紙や宮地和紙を用いた崇城大学による新しいデザイン、宮地和紙の歴史やつくられる工程などを実物やパネル、動画で展示します。

【和紙作り体験(26日(土) 午後1時〜)】

自分だけのオリジナルハガキ作り

定員 先着20名

費用 300円

【講演会(27日(日) 午前10時〜午後0時20分)】

①「くらしの工芸 いいモノ ほしいモノ」

講師 熊本県伝統工芸館 坂本尚文氏

②「多彩な和紙の世界と八代の製紙業」

講師 市立博物館 早瀬輝美氏

③「宮地和紙を用いた新しいデザイン」

崇城大学芸術学部 原田和典研究室

④「宮地の散歩道」

〜宮地に分布する地域資源〜

熊本大学工学部 田中尚人研究室

問合せ 文化振興課 ☎334533